No.273
1994年
4月

OR学会だより

日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区本郷7-3-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代　FAX(03)3815-3352

●第23回通常総会開催のお知らせ

定款第26条の定めにより，平成6年度通常総会を下記の要領で開催しますので，会員各位の出席をお願いいたします．

社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会
会長　伊理正夫

日　時：4月22日(金)　15：00～17：00

会　場：学士会分館会議室（文京区本郷7-3-1　東京大学赤門隣）Tel. 03(3814)5541

総会次第：1．平成5年度事業報告並びに決算報告の件
2．平成6年度事業計画並びに予算の件
3．平成6年度，7年度役員選任の件
4．平成6年度，7年度評議員選任の件
5．学会賞の発表と表彰
6．新フェロー紹介

注1：定款第31条により総会の定足数が会員現在数の1／3を必要としますので，ご欠席の方は委任状を4月20日までにお送りくださるようお願いいたします（3月下旬発送）．

注2：総会終了後同所において懇親会を行ないますので，ご参加ください（会費6000円）．

●第31回シンポジウム「信頼性―情報通信システムの性能評価」

現在，情報通信システムは，コンピュータ技術と通信技術とが融合して，高度情報化社会を支えるインフラストラクチャとなっている．特に，中・小型コンピュータを通信ネットワークによって結合した分散処理システムにより大型コンピュータ以上の機能を発揮させたり，ISDN（サービス総合デジタル網）により通信における交換・伝送システムのデジタル化を図って情報処理を効率的に行なえたりできるようになった．

このような情報通信システムは，社会的重要性を増し，今後ますます大規模化かつ複雑化していく中で，いつも正常にかつ効率的に機能し，さらに高信頼性を維持していかなければならない．このためシステム計画やシステム設計の初期段階から，高信頼化設計，システムの性能，品質評価，フォールトトレランス（耐故障性）などの技術を作り込んでおく必要がある．

本シンポジウムでは，コンピュータと通信の技術革新・発展が，ユーザーにとって柔軟性のある情報通信システムの構築を可能とし，通信ネットワークの統合・発展をますます活性化させていく中で，システムの性能・品質評価に焦点をあわせ，5つの現実的テーマについて現状と研究動向について発表していただく．本シンポジウムを通して，情報通信システムの現状と将来性を認識していただければ幸いである．

日　時：5月24日(火)

場　所：中部品質管理協会（名古屋駅前）
〒450 名古屋市中村区名駅四丁目10-27 第2豊田ビル西館3F　Tel. 052(581)9841

実行委員長：中川覃夫（愛知工業大学）

オーガナイザー：山田　茂（鳥取大学）

プログラム：

10：45～11：00　開会（はじめに）
11：00～12：00　データ通信システムの信頼性評価
安井一民（愛知工業大学）
13：15～14：15　分散処理システムの性能評価
青山幹雄（富士通）
14：15～15：15　リスポンシブシステムについて
角田良明（大阪大学）
15：30～16：30　ソフトウェアの品質評価
山田　淳（東芝）
16：30～17：30　通信システムのトラフィック解析
町原文明（NTT）
17：30～17：35　閉会

参　加　費：

正・賛助会員2000円，学生会員1000円，非会員3000円

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

平成6年度 春季研究発表会

特別テーマ：生産システムとOR

日　時：平成6年5月25日(水)，26日(木)

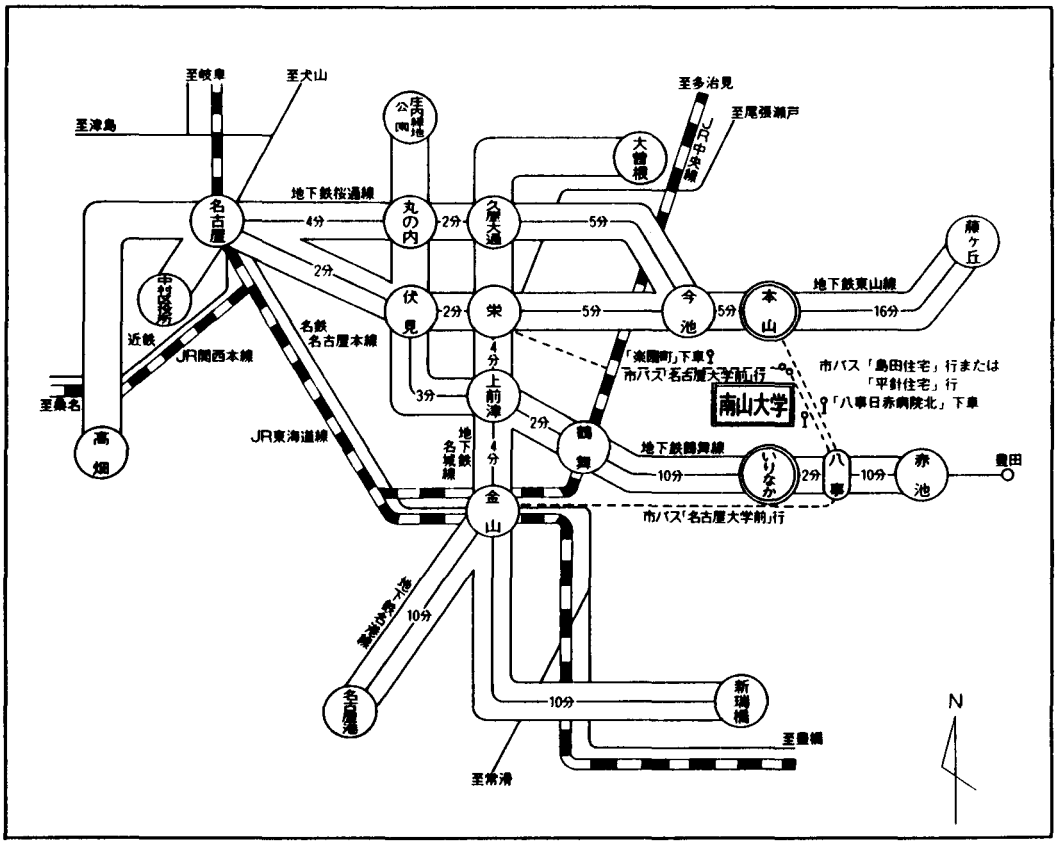
会　場：南山大学

〒466 名古屋市昭和区山里町18番地

Tel. 052(832)3111㈹

	月　日	時　間	会　場
研究発表会	5月25日(水) 5月26日(木)	9：50～17：40 9：10～16：50	南山大学
懇親会	5月25日(水)	18：00～20：00	南山大学同窓会館教職員食堂
見学会	5月27日(水)	9：30～15：00	中部HSST開発㈱大江実験センター 愛知製鋼㈱知多工場

南山大学交通案内図



地下鉄利用の場合

・鶴舞線「いりなか」下車　徒歩15分

・東山線「本山」下車　市バスに乗り換え

市バス利用の場合

・本山より　㊸「八事日赤病院北」下車　徒歩4分

・栄より　⑩「楽園町」下車　徒歩5分

・金山より　㉟「八事日赤病院北」下車　徒歩4分

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

平成6年度春季研究発表会へのご参加の案内

今年の春季研究発表会および見学会は以下の要領で行なわれます．

1．研究発表会

期　日：5月25日(水)，26日(木)

場　所：南山大学（〒466 名古屋市昭和区山里町18）

特別テーマ：「生産システムとOR」

今日の厳しい経営環境のもとで，限られた資源の有効活用のためにもORの役割はますます増大してきています．工業都市名古屋での研究発表会ということで，ORが生産現場でどのように役立っているか，また，将来どのような役割を担っていくべきなのか考えていくためにこのテーマを選びました．

受　付：ご出席のかたは，当日，受付で参加費（正・賛助会員5000円，学生会員2000円，非会員10000円）を添えてご登録ください．

特別講演：生産システムに関して，現場の視点からと歴史的な視点からとお2人の方に講演をしていただきます．

(1)物造りの時代を迎えて-生産技術者のORへの想い
トヨタ自動車㈱取締役　北野幹雄

(2)日本的生産システムの形成
東京大学助教授　和田一夫

特別セッション：生産システムとORに関する次の4つの特別セッションを設けました．オーガナイザーは各分野の第一線で活躍されている方々です．

(1)次世代生産システム
オーガナイザー：藤本英雄（名古屋工業大学）

(2)ジャスト・イン・タイム生産システム
オーガナイザー：宮崎茂次（岡山大学）

(3)スケジューリング
オーガナイザー：米田　清（㈱東芝）

(4)生産システム・シミュレーション
オーガナイザー：森戸　晋（早稲田大学）

一般発表：発表時間は，例年どおり質疑応答も含めて1件あたり20分です．

ペーパーフェア：プログラム上にコアタイムを設けています．この時間には必ず発表してください．その他の時間帯での発表も自由です．

2．懇親会

日　時：5月25日(水)　18：00～20：00

場　所：南山大学同窓会館教職員食堂

3．見学会

参加申込：参加費5000円を添えて大会受付にお申し込みください．

日　時：5月27日(金)

見学会：中部HSST開発㈱大江実験センター
（〒457 名古屋市南区加福町3-14）
愛知製鋼㈱知多工場（予定）
（〒476 東海市荒尾町ワノ割1番地）

参加申込：参加費3000円を添えて大会受付にお申し込みください．

・中部HSST開発では，次世代都市交通の有力候補であるHSST（High-speed Surface Transport）に試乗します．HSSTは磁気浮上しリニアモータで推進する新しい都市交通機関で，中部新国際空港へのアクセス線などの導入計画があります．実験線は約1.5kmで，110km/hでの走行試験もできます．

・愛知製鋼では最新鋭の電気炉を見学します．この炉には人工知能による成分調整支援システムが導入されており，高品質の特殊鋼を生産することができます．

問合せ先：南山大学情報管理学科　沢木勝茂
Tel. 052(832)3111 内745, 752, 222　Fax. 052(833)4920　E-Mail：atsuo@nanzan-u. ac. jp
日本OR学会中部支部（中部品質管理協会内）
中井恵一　Tel. 052(581)9841　Fax. 052(565)1205

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

発 表 題 目 一 覧

5月25日（水）

*印: 発表者

時刻	A 会 場	B 会 場	C 会 場
9:50	金融 (1)	社会システム (1)	グラフ・ネットワーク (1)
	1-A-1 過大投資にともなうキャッシュフローのヒステリシス現象 篠原正明 (NTT 通信網総合研究所)	1-B-1 多地域データの時系列関数による分析方法 古藤浩 (東北芸術工科大学)	
	1-A-2 平均下方部分積率モデルの適用上の諸問題 竹原均 ((株) エムティービーインベストメントテクノロジー研究所)	1-B-2 観光情報の認知特性と OR 吉田肇 ((株) 三菱総合研究所) 1-B-3 上海市における情報産業と労働構造に関する研究 *茅国平 (豊橋技術科学大学) 氷鉋揚四郎 (筑波大学)	1-C-2 On the Importance of Each Edge Using Its Traffic along Shortest Paths In a Network *程鵬, 増山繁 (豊橋技術科学大学)
	1-A-3 一日内における株価変動のモデル化 *林高樹 (日本興業銀行) 吉田敏弘 (筑波大学)		1-C-3 On the Importance of Each Edge with respect to Minimum Spanning Trees in a Weighted Graph *程鵬, 増山繁 (豊橋技術科学大学)
10:50			
11:00	金融 (2)	社会システム (2)	グラフ・ネットワーク (2)
	1-A-4 オプション理論を応用したプロジェクト評価と最適投資決定 岩城秀樹 (南山大学)	1-B-4 運転者の内面的な原因による事故パターン分析 *早坂至, 中野秀樹, 瀬戸正弘 (東北工業大学)	1-C-4 A New Probabilistic Evaluation of Karger's Randomized Algorithm for Minimum Cut Problems *戴陽 (神戸商科大学) 岩野和生 (日本 IBM) 加藤直樹 (神戸商科大学)
	1-A-5 Monotonicity of the Price System in a Complete Security Market 木島正明 (筑波大学) *大西匡光 (東北大学)	1-B-5 道路走行パターンと混雑現象 *腰塚武志, 西野嘉彦 (筑波大学)	1-C-5 理想グラフにおける強い予想について *佐久間雅, 中村政隆 (東京大学)
	1-A-6 The Generalized Harmonic Mean and Portfolio Problems with Dependent Assets 木島正明 (筑波大学)	1-B-6 ランダムな直線によって構成される鉄道網モデル *三浦英俊, 腰塚武志 (筑波大学)	1-C-6 劣モジュラシステムの基本構造と Hitchcock 型独立流 岩田覚 (東京大学)
12:00			
	昼 休 み		
13:30	＜特別講演＞ (S 会 場)		
	S-1 日本的生産システムの形成		和田一夫 (東京大学)
14:30			

(つづく)

C 会場は 10:10 より開始

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

5月25日（水）

*印: 発表者

時刻	D 会 場	E 会 場	F 会 場
9:50	マーケティング (1)	信頼性 (1)	AHP
	1-D-2 想起集合を考慮したブランド選択モデル 守口剛 (東京工業大学) 1-D-3 POS データをファジィとして扱う 椎塚久雄 (工学院大学)	1-E-2 Kullback の情報量に基づく再送要求回数の決定法 *澤田清, 三道弘明 (流通科学大学) 中川覃夫 (愛知工業大学) 1-E-3 ファイルサーバーを有する在庫情報システムのファイルダウンロード時期の最適化に関する研究 *野村潤弘 ((株) 日立製作所) 三道弘明 (流通科学大学) 中川覃夫 (愛知工業大学) 田代勲 ((株) 日立製作所)	1-F-1 対数線形模型による不完全一対比較 AHP の解析 長沢伸也 (亜細亜大学) 1-F-2 バイナリ AHP における完全情報および不完全情報の整合性評価 西澤一友 (日本大学) 1-F-3 A Logarithmic Least Squares Method for Incomplete Pairwise Comparisons in AHP 刀根薫 (埼玉大学)
10:50			
11:00	マーケティング (2)	信頼性 (2)	AI とスケジューリング
	1-D-4 ブランド, 特性, 個人の 3 元データ分析の一方法 *岡太彬訓, 元治恵子 (立教大学) 1-D-5 ブランド間の競合構造を利用した需要予測について 栗岩寿一 (サッポロビール (株)) 1-D-6 施設における最適領域配分 *石野章夫, 永森淳一, 北島直紀 ((株) インテック・システム研究所)	1-E-4 セクタ損傷を考慮したハードディクスの年齢取替政策 *平越裕之, 三道弘明 (流通科学大学) 1-E-5 試験時に発生する様々な費用要因を考慮した最適バーンイン方策 *伊藤弘道 (三菱重工業 (株)) 中川覃夫 (愛知工業大学) 1-E-6 RAID5 型ディスクアレイの新しスペアリング方法について *福本聡 (愛知工業大学) 林逸樹 (名古屋工業大学) 中川覃夫 (愛知工業大学)	1-F-4 一機械ファジィスケジューリング問題 *石井博昭 (大阪大学) 多田実 (龍谷大学) 1-F-5 最適切替え生産のスケジューリング 村松健児 (東海大学) 1-F-6 遺伝的アルゴリズムのスケジューリング問題への適用 *井上 修一, 椎塚久雄 (工学院大学)
12:00			
	昼 休 み		
13:30	＜特別講演＞ (S 会 場) S-1 日本的生産システムの形成		和田一夫 (東京大学)
14:30			

(つづく)

D,E 会場は 10:10 より開始

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

発 表 題 目 一 覧

5月25日（水）

*印: 発表者

時刻	A 会 場	B 会 場	C 会 場
14:40	ペーパーフェア（P会場）		
	1-P-1 「待ち行列」研究部会経過報告 (5) 紀一誠 (日本電気), 山下英明 (上智大学) 1-P-2 「システムと最適化」研究部会報告 一森哲男 (大阪工業大学), 森田浩 (神戸大学) 1-P-3 数理計画 (RAMP) 月例研究会報告 伊藤聡, 土谷隆 (統計数理研究所),*山本芳嗣 (筑波大学)		
15:20			
15:30	金融 (3)	社会システム (3)	グラフ・ネットワーク (3)
	1-A-7 A Portfolio Selection Problem with Jump-Diffusion Processes(I) *林遠榮, 澤木勝茂 (南山大学)	1-B-7 地方自治体にみる地域情報化の評価 *堀内哲朗, 片谷教孝 (山梨大学)	1-C-7 制御不能流の理論と応用 伊理正夫 (中央大学)
	1-A-8 A Portfolio Selection Problem with Jump-Diffusion Processes(II) *林遠榮, 澤木勝茂 (南山大学)	1-B-8 所得税制における格差の問題 牧野都治 (東京理科大学)	1-C-8 道路網上の交通流の計算法について *沼田一道 (東京理科大学) 林康一郎 (ジャパンエナジー)
	1-A-9 相互情報量によるポートフォリオの選択 *葛山康典, 大野高裕 (早稲田大学)	1-B-9 独占的土地市場において土地税制が与える影響の動学分析 *名和裕司 (豊橋技術科学大学) 氷鉋揚四郎 (筑波大学)	1-C-9 A polynomial-time algorithm for the maximum balanced k-flow problem 中山明 (福島大学)
16:30			
16:40	生産計画	社会システム (4)	非線形計画 (1)
	1-A-10 滋れのある待ち行列システムの最適化: 直列型 松井正之,*矢野渉 (電気通信大学)	1-B-10 アメニティ評価のためのファジィ構造モデル化技法 *河野大輔, 椎塚久雄 (工学院大学)	1-C-10 分離可能な凸計画問題に対する部分的近接乗数法 *茨木智 (京都大学) 福島雅夫 (奈良先端科学技術大学院大学)
	1-A-11 多工程持ち生産ラインの解析と設計 *中出康一, 大野勝久 (名古屋工業大学)	1-B-11 GSIM 法と柔らかな情報処理 *高振宇, 吉本一穂 (早稲田大学)	1-C-11 逐次射影法としての誤差逆伝搬法 *巽啓司, 福島雅夫 (奈良先端科学技術大学院大学)
	1-A-12 離散型シミュレーションを活用した工場出荷系物流最適化の検討 相沢健実,*中西一仁 (小野田セメント (株))	1-B-12 微視的道路交通流シミュレーション－運転者のタイプと車線変更の必要度－ 加藤敬雅, 熊谷桂二, 野田貴久,*後藤邦夫 (南山大学)	1-C-12 Sub-optimal Solution of the Quadratic Assignment Problem by an Outer Approximation Algorithm Torki Aghda Abdolhamid, Yasutoshi Yajima, Takao Enkawa(東京工業大学)
17:40			
18:00	懇 親 会 (南山大学同窓会館 2 階・教職員食堂)		

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

5月25日（水）

*印: 発表者

時刻	D 会 場	E 会 場	F 会 場
14:40	ペ ー パ ー フ ェ ア（P会場）		
	1-P-4 数値計算用言語 LAMAX-S Ver. 1.5 について *内田智史 (神奈川大学), 八巻直一 ((株) システム計画研究所), 本郷茂 (専修大学) 1-P-5 行列演算用言語 LAMAX-S(商用ソフトウェアショウ) 井上美明 ((株) システム計画研究所)		
15:30	数理計画	信頼性 (3)	意思決定 (1)
	1-D-7 係数間の関係を考慮したファジィ多目標分数計画法 *横山哲男, 太田英一 (東京理科大学) 高野康浩 (ソニー (株)) 山口俊和 (東京理科大学) 1-D-8 ファジィ二段階問題 *伊藤健, 石井博昭 (大阪大学) 1-D-9 真円度問題のモデル化とその解法 関谷和之 (東京理科大学)	1-E-7 高信頼性, 低コストの加入者回線の構築法について *山田孝子, 高橋幸雄 (東京工業大学) 1-E-8 TTT 変換を用いた修理限界取替え方策に関する研究 越前博文,*土肥正 (広島大学) 海生 直人 (広島修道大学) 尾崎 俊治 (広島大学) 1-E-9 初期流動管理における連続状態型品質評価モデルに関する考察 *木村光宏, 山田茂 (鳥取大学) 長池徹, 尾崎俊治 (広島大学)	1-F-7 事業体間の相互評価情報を用いた調和的な効率性評価法 *杉山学, 山田善靖 (東京理科大学) 1-F-8 DEA を用いた金利期間構造の推定 山田善靖 (東京理科大学) *山田雅章 ((株)QUICK 総合研究所) 杉山学, 播磨昌史 (東京理科大学) 1-F-9 DEA/ 仮想 DMU 法の提案 山田善靖, 杉山学, *菅野一美 (東京理科大学)
16:40	組合せ最適化	確率モデル	意思決定 (2)
	1-D-10 組合せ論的緩和法 – 組合せ最適化技法による代数計算 室田一雄 (京都大学) 1-D-11 多項式行列に対する組合せ論的緩和法の実現について *作田泉 (東京大学) 室田一雄 (京都大学) 岩田覚 (東京大学) 1-D-12 ⊔,⊓-closed families and signed posets *安藤和敏, 藤重悟 (筑波大学)	1-E-10 最適カタログ発送打切り時期に関する離散型モデル (I) 三道弘明 (流通科学大学) 1-E-11 最適カタログ発送打切り時期に関する離散型モデル (II) 三道弘明 (流通科学大学) 1-E-12 Some Comparative Statistics Results for Choice under Risk (II) 木島正明 (筑波大学) *大西匡光 (東北大学)	1-F-10 DEA における仮想入出力値を用いた活動体の特徴づけと順序づけ *梁瀬航太郎, 河村 二郎, 枇々木規雄, 福川忠昭 (慶應義塾大学) 1-F-11 効率性の変化する要因を採る DEA/FF 分析法による時系列分析 枇々木規雄 (慶應義塾大学) 1-F-12 2段階 DEA を用いた修正クロス効率値による評価法 枇々木規雄 (慶應義塾大学)
17:40			
18:00	懇 親 会 (南山大学同窓会館 2 階・教職員食堂)		

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

発 表 題 目 一 覧

5月26日（木）

*印: 発表者

A 会 場	時刻	B 会 場	C 会 場
特別セッション **(1) 次世代生産システム** **9:10 ～ 10:30** 2-A-1 協調設計における技術，組織および文化的要素の統合 柴田祐作（青森大学） 2-A-2 自律分散型生産システムにおけるスケジューリング 杉村延広，森脇俊道（神戸大学） 2-A-3 次世代搬送システムの研究 三船晃 ((株) ダイフクシステム研究所) 2-A-4 視覚ロボットによる生産工程の自動化 *日比保男（日本電装（株）） 藤本英雄（名古屋工業大学）	9:30	部会報告 2-B-1 「ORの計算環境」研究部会終了報告 *関口恭毅，木村俊一， 田中嘉浩（北海道大学） 2-B-2 「金融と投資のOR」研究部会終了報告 *福川忠昭（慶應義塾大学） 中里宗敬（青山学院大学） 枇々木規雄（慶應義塾大学） 2-B-3 ORソフトウェア研究部会報告 *八巻直一（システム計画研究所） 宮田雅智（青山学院女子短大）	グラフ・ネットワーク (4) 2-C-1 ミニマックス完全森問題に対する近似解法 *高橋秀雄，山田武夫， 片岡靖詞（防衛大学校） 2-C-2 The capacitated traveling salesmen location problem *Tokunari Otake (Science Univ. of Tokyo) Yasufumi Saruwatari(The National Defense Academy) Ryuichi Hirabayashi (Science Univ. of Tokyo) 2-C-3 k-tree core を線形時間で求めるアルゴリズム *宇野毅明，塩浦昭義 （東京工業大学）
	10:30		
(2) ジャスト・イン・タイム生産システム **10:40 ～ 12:20** 2-A-5 Batching Policy in Kanban Systems について 松井正之（電気通信大学） 2-A-6 Dynamic Inventory Management System Applied Kanban Concept to the Semiconductor Manufacturing System 上田安男（日本テキサスインスツルメンツ（株）） 2-A-7 かんばん非依存型JIT生産システム 高橋勝彦（広島県立大学） 2-A-8 積載量を考慮したかんばん方式最適運用法 *柳川 佳也，宮崎茂次（岡山大学） 2-A-9 相互補完生産システムへのJITの適用 *平木秀作（広島大学） 渡辺展男（広島県立大学）	10:40	待ち行列 (1) 2-B-4 On the pseudo-conservation law for a cyclic-service polling system with multi-class priority messages *B.Krishna Kumar，高橋敬隆 (NTT通信網総合研究所) 2-B-5 Distributional Relationship between Queue-length and Waiting Time in a Stationary Discrete-time Queue *高橋敬隆 (NTT通信網総合研究所) 宮沢政清（東京理科大学） 2-B-6 Modeling of Infinitely Intermittent Traffic Streams via the Palm Theory 下川信祐 (ATR光電波通信研究所)	グラフ・ネットワーク (5) 2-C-4 A Tight Upper Bound on the Number of Small Cuts in Undirected Networks 西村和浩（京都大学） 2-C-5 T-混合カットにおける領域間連結度の性質 伊藤大雄 (NTT通信網総合研究所) 2-C-6 edge-packing による all-terminal reliability の下界の一導出法 *新森修一，小出武， 石井博昭（大阪大学）
	11:40	昼 休 み	

（つづく）

特別セッションは9:10より開始

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

5月26日（木）

*印: 発表者

時刻	D 会 場	E 会 場	F 会 場
9:30	**配置問題 (1)**	**動的計画法**	**意思決定 (3)**
	2-D-2 On a Location Problem of Relay Points in a Logistics System *佐々木美裕, 鈴木敦夫 (南山大学) Zvi Drezner(CSU, Fullerton) 中居唐美 (南山大学) 2-D-3 配管プラント3次元情報の数理モデルについて *山田康吉 (三菱重工業 (株)) 寺岡義伸 (大阪府立大学)	2-E-1 ファジィ動的計画法による設備投資計画の精度評価 上田徹 (NTT 通信網総合研究所) 2-E-2 ファジィ DP による設備投資計画の検討: 時変 α- カットの使用 上田徹 (NTT 通信網総合研究所) 2-E-3 A Sequential Game of Multi-Opportunity Infiltration 坂口実 (名古屋商科大学)	2-F-2 複合順序関係を導入した認識モデル空間のもとでのモデル参照型意思決定問題 *兼田敏之 (愛知県立大学) 木谷忍 (東北大学) 2-F-3 確率的変動と DEA 効率性 *森田浩 (神戸大学) 梶原俊之 (神戸大学)
10:30			
10:40	**配置問題 (2)**	**ゲーム理論 (1)**	**意思決定 (4)**
	2-D-4 競合状態の下での施設交互配置問題 *八木勇 (大阪大学) 大角盛広 ((株) マース) 塩出省吾, 石井博昭 (大阪大学) 2-D-5 地域特性と地理情報を考慮したエリア分類問題の検討 井上正之 (NTT 通信網総合研究所) 2-D-6 A- 距離を用いた配置問題 *金正道, 久志本茂 (金沢大学)	2-E-4 Informal Structures and Perfect Information in Simple Exchange Games 坂口実 (名古屋商科大学) 2-E-5 縄張りの Silent-Noisy ゲーム *寺岡義伸 (大阪府立大学) 山田康吉 (三菱重工業 (株)) 2-E-6 探索努力が連続な場合の経路型移動目標に対する探索ゲーム *古井伸吾, 飯田耕司, 宝崎隆祐 (防衛大学校)	2-F-4 ゲーム論的 DEA の展開 篠原正明 (NTT 通信網総合研究所) 2-F-5 対数型 DEA モデルの特徴 *平瀬啓太, 合田充利, 山口俊和 (東京理科大学) 福川忠昭 (慶応義塾大学) 2-F-6 出力値にファジィ数を用いた DEA *長野史裕, 合田充利, 山口俊和 (東京理科大学) 福川忠昭 (慶応義塾大学)
11:40			
	昼 休 み		

（つづく）

D,F 会場は 9:50 より開始

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

発 表 題 目 一 覧

5月26日（木）

*印: 発表者

時刻	A 会 場	B 会 場	C 会 場
13:30 14:30	＜特別講演＞ S 会 場 S-2 物造り人の時代を迎えて — 生産技術者の OR への想い　北野幹雄 (トヨタ自動車 (株))		
14:40	特別セッション (3) スケジューリング 14:40 ～ 16:00	待ち行列 (2)	非線形計画 (2)
	2-A-10 Changing Shift Assignment in Manpower Scheduling Lau Hoong Chuin (東京工業大学)	2-B-7 ランダム順処理規則に従う $M^{[X]}/G/1$ システムの待ち時間の解析 *川崎紀一 (京都大学) 高木英明 (筑波大学) 高橋豊, 長谷川利治 (京都大学)	2-C-7 非線形相補性問題と等価な制約なし最小化問題 *山下信雄, 福島雅夫 (奈良先端科学技術大学院大学)
	2-A-11 ES による現実的なスケジューリングシステムの構築 *成松克己, 荒木大, 小島昌一 ((株) 東芝)	2-B-8 The Sojourn Time Distribution of Heterogeneous Two Server Queue *馬場裕 (横浜国立大学) 田中徹也 (英国暁星国際学園)	2-C-8 Tree Annealing 法による非凸計画問題の大域的最適化 *佐藤泰司, 沖田豪 (山口大学) 伊藤雅 (愛知工業大学)
	2-A-12 2 仕事入れ替えに基づくスケジューリング・ルールの獲得 藤井進, 森田浩, *諏訪晴彦 (神戸大学)	2-B-9 Analysis of Multiclass $M/G/1$ Queues with Feedback : Nonpreemptive Disciplines 洪誠鎬, *平山哲治 (筑波大学)	2-C-9 On Global Optimality Conditions for D. C. Programming Problems *石塚陽 (上智大学) V. F. Jeyakumar(University of New South Wales)
	2-A-13 FMS の投入優先順序決定のためのシミュレーション / 最適化アプローチ *李根亨, 森戸晋 (早稲田大学) 久保幹雄 (東京商船大学)		
15:40			
15:50	(4) 生産システム・シミュレーション 16:10 ～ 17:30	待ち行列 (3)	非線形計画 (3)
	2-A-14 普及のためのシミュレーション技術 *草薙顕, 室善一郎 (川崎製鉄 (株))	2-B-10 Buffer Allocation for a Desired Throughput in Production Lines *山下英明 (上智大学) Tayfur Altiok(Rutgers University)	2-C-10 Decomposition in Interior-Point Methods 小島政和 (東京工業大学) Nimrod Megiddo (IBM) 水野真治 (統計数理研究所) *進藤晋 (防衛大学校)
	2-A-15 実行時間 $O(\log n)$ のジョブショップ・シミュレータ *米田清, 藤原睦, 上村秀一 ((株) 東芝)	2-B-11 An $M/G/1$ Type Queueing System with Two Service Speed Moods *蔣湧 (東京都立大学) 西村彰一 (東京理科大学)	2-C-11 非線形最適化問題に対する主双対内点法の局所的収束の速さ 山下浩 ((株) 数理システム)
	2-A-16 分散型生産システムシミュレーションに関する研究 – 生産システムシミュレータの統合 – 藤井進, 平島陽子, 山根真宇, *角田春久 (神戸大学)	2-B-12 劣化するサーバーを持つ待ち行列システムの最適保全政策 *小柳淳二, 河合一 (鳥取大学)	
	2-A-17 POSII: オブジェクト指向型生産システムシミュレータ *杉浦規夫, 中野冠 ((株) 豊田中央研究所)	2-B-13 Optimal Scheduling Policies for Queueing Systems with Customer Deadlines and Costs 大西匡光 (東北大学)	
16:50			

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

5月26日（木）

*印: 発表者

時刻	D 会 場	E 会 場	F 会 場
13:30 14:30	＜特別講演＞ S 会 場 S-2 物造り人の時代を迎えて — 生産技術者の OR への想い 北野幹雄 (トヨタ自動車 (株))		
14:40	組合せ最適化 (2)	ゲーム理論 (2)	
	2-D-7 大規模な優先順位付き割当て問題のための近似解法による数値シミュレーション実験 *錦織昭峰, 渡辺展男, 青木兼一, 金指正和 (広島県立大学)	2-E-7 Inducement の相互交換を考えた'ソフト'ゲームについて *猪原健弘, 中野文平 (東京工業大学)	
	2-D-8 設備更改計画へのグラフ理論的検討 *須藤純子, 井上正之 (NTT 通信網総合研究所)	2-E-8 配分問題の一般的モデルについての研究 *柏原賢二, 中野文平 (東京工業大学)	
	2-D-9 On the Local Fare Structure of 0-1 Polytopes Related to a Class of Combinatorial Optimization Problems *池辺淑子 (東京工業大学) 田村明久 (電気通信大学)	2-E-9 Additive Values of Set Games 船木由喜彦 (東洋大学)	
15:40			
15:50	組合せ最適化 (3)		
	2-D-10 Unbiasedness of Apportionment Methods *大山達雄 (埼玉大学) 一森哲男 (大阪工業大学)		
	2-D-11 AGV システムにおける最悪移動完了時間の理論的解析 *佐々木淳, 増山繁 (豊橋技術科学大学) 山川栄樹 (エイ・ティ・アール人間情報通信研究所)		
16:50			

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会. 無断複写・複製・転載を禁ず.

研 究 発 表 会 ス ケ ジ ュ ー ル

5月25日（水）

	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場	E 会 場	F 会 場
9:50 10:50	金融 (1) 1-A-1 ～ 1-A-3	社会システム (1) 1-B-1 ～ 1-B-3	グラフ・ ネットワーク (1) 1-C-2 ～ 1-C-3	マーケティング (1) 1-D-2 ～ 1-D-3	信頼性 (1) 1-E-2 ～ 1-E-3	AHP 1-F-1 ～ 1-F-3
11:00 12:00	金融 (2) 1-A-4 ～ 1-A-6	社会システム (2) 1-B-4 ～ 1-B-6	グラフ・ ネットワーク (2) 1-C-4 ～ 1-C-6	マーケティング (2) 1-D-4 ～ 1-D-6	信頼性 (2) 1-E-4 ～ 1-E-6	AI と スケジューリング 1-F-4 ～ 1-F-6
昼 休 み						
13:30 14:30	特 別 講 演					
14:40 15:20	ペ ー パ ー フ ェ ア					
15:30 16:30	金融 (3) 1-A-7 ～ 1-A-9	社会システム (3) 1-B-7 ～ 1-B-9	グラフ・ ネットワーク (3) 1-C-7 ～ 1-C-9	数理計画 1-D-7 ～ 1-D-9	信頼性 (3) 1-E-7 ～ 1-E-9	意思決定 (1) 1-F-7 ～ 1-F-9
16:40 17:40	生産計画 1-A-10 ～ 1-A-12	社会システム (4) 1-B-10 ～ 1-B-12	非線形計画 (1) 1-C-10 ～ 1-C-12	組合せ最適化 (1) 1-D-10 ～ 1-D-12	確率モデル 1-E-10 ～ 1-E-12	意思決定 (2) 1-F-10 ～ 1-F-12

5月26日（木）

	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場	E 会 場	F 会 場
9:30 10:30	特別セッション (1) 2-A-1 ～ 2-A-4	部会報告 2-B-1 ～ 2-B-3	グラフ・ ネットワーク (4) 2-C-1 ～ 2-C-3	配置問題 (1) 2-D-2 ～ 2-D-3	動的計画法 2-E-1 ～ 2-E-3	意思決定 (3) 2-F-2 ～ 2-F-3
10:40 11:40	(2) 2-A-5 ～ 2-A-9	待ち行列 (1) 2-B-4 ～ 2-B-6	グラフ・ ネットワーク (5) 2-C-4 ～ 2-C-6	配置問題 (2) 2-D-4 ～ 2-D-6	ゲーム理論 (1) 2-E-4 ～ 2-E-6	意思決定 (4) 2-F-4 ～ 2-F-6
昼 休 み						
13:30 14:30	特 別 講 演					
14:40 15:40	特別セッション (3) 2-A-10 ～ 2-A-13	待ち行列 (2) 2-B-7 ～ 2-B-9	非線形計画 (2) 2-C-7 ～ 2-C-9	組合せ最適化 (2) 2-D-7 ～ 2-D-9	ゲーム理論 (2) 2-E-7 ～ 2-E-9	
15:50 16:50	(4) 2-A-14 ～ 2-A-17	待ち行列 (3) 2-B-10 ～ 2-B-13	非線形計画 (3) 2-C-10 ～ 2-C-11	組合せ最適化 (3) 2-D-10 ～ 2-D-11		

特別セッションの時間帯は発表題目一覧を参照
25 日の C,D,E 会場は 10:10 開始
26 日の A 会場は 9:10 開始
26 日の D,F 会場は 9:50 開始

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

●研究部会・グループ開催案内

・数理計画法

日　時：4月16日(土)　14：00～17：00

場　所：統計数理研究所

テーマと講師：(1)「パラメトリック非線形計画法とラグランジュ多面体」平林隆一（東京理科大学）

(2)「ニューラルネットワークの正しい理解」相吉英太郎（慶応義塾大学）

問合せ先：東京理科大学工学部教養　矢部　博

Tel.03(3260)4271 内3560, 3545　Fax.03(3260)0322

E-mail：yabe@jpnsut20. bitnet

・CIM環境下における生産計画とスケジューリング

日　時：4月21日(木)　18：30～20：30

場　所：青山学院大学総研ビル7階第13会議室

テーマと講師：「制約論理プログラミングによるフィルム，紙の裁断計画」羽鳥彰一(東燃システムプラザ)

問合せ先：西岡靖之（東京大学先端科学技術研究センター）

Tel.03(3481)4486　Fax.03(3481)4585

E-mail：nishioka@ai. rcast. u-tokyo. ac. p

●アジア太平洋地域オペレーションズ・リサーチ学会連合第3回国際会議

APORS'94（The 3rd Conference of Association of Asian-Pacific OR Societies）

期　日：7月26日(火)～29日(金)

会　場：福岡リーセントホテル（福岡市東区箱崎2-52-1　Tel.092(641)7741）

テーマ：Development in Diversity and Harmony

組織委員会：Conference Chairman　近藤次郎

Chairman of International Programme Committee　伊理正夫

Chairman of Organizing Committee　長谷川利治

参加登録・ホテル予約：申込書が3月号にとじ込んであります（すでに論文発表あるいは参加希望の申込みをいただいた方には，同じものを郵便でお送りしてあります）．それを使ってお申込みください．申込み先は**東急観光**です（学会事務局ではありませんので，お間違えないようにお願いします）．**早期登録期限は4月30日**です．

協賛学会：応用統計学会，経営情報学会，計測自動制御学会，システム制御情報学会，情報処理学会，人工知能学会，電気学会，電子情報通信学会，地理情報システム学会，土木学会，日本応用数理学会，日本経営工学会，日本開発工学会，日本機械学会，日本シミュレーション学会，日本数学会，日本品質管理学会，日本ファジィ学会，日本ロジスティックシステム協会

●第32回シンポジウムについて

生産スケジューリング・シンポジウム'94発表論文募集

《実践的ロジックの開発に向けて》

スケジューリング・ロジックの進歩

スケジューリング・パッケージの現状と展望

CIMのキー・コンポーネントとしてのスケジューリング

厳しい経済情勢のもと，生産スケジューリングに対する関心が高まっています．昨年，名古屋で機械学会が主催した生産スケジューリング・シンポジウムでは，普段は交流のないさまざまな学会で活動している研究者と実務家が一堂に会し，意外性に富む討論が展開されました．技術の競争と価値観の反省とを促す機会を，今後も多学会の協力で維持したいと考えます．今回は，日本OR学会と日本経営工学会が合同で進める「CIM環境下における生産計画とスケジューリング研究部会」が中心になり，『実践的ロジックの開発に向けて』をメインテーマに，上記3つのテーマを柱として企画しております．あなたの主張や応用システム開発の経験を，この超学会的な場にぶつけてください．

共　催：(社)日本オペレーションズ・リサーチ（OR）学会(幹事学会)，(社)日本経営工学会，(社)日本機会学会，(社)人工知能学会（予定）

実行委員長：黒田　充（青山学院大学）

日　程：申込締切5月31日，採否通知6月30日，予稿集の原稿（A4用紙4～6枚）締切8月31日

開　催：10月11日(火)　青山学院大学総研ビル（東京渋谷），**発表時間1件30分**（発表20分，討議10分）

発表ご希望の方は，題目，発表者・連盟者の氏名(発表者に＊印)，ローマ字氏名，所属，住所，電話，Fax，E-mail，要旨をA4用紙1枚にまとめて下記へお送りください．E-mail，Fax，郵送，いずれでもどうぞ．

シンポジウム発表申込先：〒157 世田谷区千歳台6-16-1

青山学院大学理工学部経営工学科（黒田　充　E-mail：kuroda@cim-lab. ise. aoyama. ac. jp　Fax. 03(5384)6516）

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．

●平成6年度秋季研究発表会

日　時：10月9日(日)～11日(火)
研究発表会：10月9日(日)～10日(祝)
見学会：10月11日(火)
場　所：青山学院大学総合研究所青山キャンパス
実行委員長：阿部俊一（青山学院大学）
実行副委員長：高森　寛（青山学院大学）

●会合案内

・第137回新宿OR研究会
日　時：4月19日(火)　12：00～13：30
場　所：レストラン・レダ　新宿センタービル53F
テーマ：「問題を発見する力（感知力）」
講　師：浪平博人（産能短期大学）
参加費：3000円

・第16回丸の内OR研究会
日　時：4月14日(木)　18：30～21：00
場　所：学士会館（神田錦町3－28）
テーマ：「防衛庁におけるOR活動」
講　師：本多明正（防衛庁防衛局）
参加費：丸の内OR研究会会費（無料）
非会員（4000円）当日受付でお支払いください．ただし，参加については1週間前までにお問い合わせください．
問合せ先：トーマツ・コンサルティング㈱　松下芳生
Tel.03(3457)6745

●社団法人日本工学会

「第7回学協会共通問題に関する討論会」
日　時：4月20日(水)　13：00～16：20
場　所：鹿島KIビル（港区赤坂）
テーマ：「学協会は今後いかにあるべきか　―学術の国際化と教育・研究現場の変貌への対応―」
参加費：1000円　**申込締切**：4月8日（必着）
問合せ先：日本工学会　Tel.03(3475)4621

●他学協会案内

・第24回国際会議のための準備セミナー「英語によるプレゼンテーションの実際」
日　時：5月28日(土)・29日(日)
会　場：OVTA―幕張　海外職業訓練センター（千葉市美浜区ひび野）
参加費：80000円　**宿泊費**：18000円　**定員**：18名
問合せ先：(社)日本工学会
Tel.03(3475)4621　Fax.03(3403)1738

・講習会「生命の情報システムに学ぶ」
日　時：6月21日(火)　9：25～16：50
場　所：ホテルアウィーナ大阪（大阪市天王寺区）
定　員：90名　**申込締切**：6月4日(土)
参加費：協賛学会員12000円，学生3000円
問合せ先：計測制御学会関西支部講習会係
Tel.06(316)1741　Fax.06(316)1751

●公募案内

・文部省統計数理研究所
募集人員：助手1名
研究分野：質的データ等を含む非計量型データの多次元解析法の研究及び応用法に関する研究
採用予定：平成6年7月1日以降
応募締切：平成6年4月29日
問合せ先：統計数理研究所管理部庶務課人事係
Tel.03(3446)1501 内215

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．